

最終報告に向けてご議論いただきたい論点例

- 特別税を法人事業税に復元した場合に発生する偏在の問題は、地方交付税の増額によって解決すべきという意見について、どのように考えるか。
- 地方交付税により、人口一人当たり一般財源ベースでは十分に調整が働いており、是正すべき税収の偏在は明らかではないという意見について、どのように考えるか。
- 特別税制度を解消することを基本としつつ、税源偏在是正機能を確保する対策を同時に実施しなければならないとの立場に立って、改革の方向性を示すことでよいか。
- これまでの議論や実現可能性等を踏まえ、実施すべき改革に優先順位をつけた上で、具体的な偏在是正策試案を示していくことでよいか。
- 税源交換案について、中間論点整理で示した案（特別税の復元＋法人住民税法人税割の一部国税化（交付税原資化））以外に検討すべき案はないか。
- 地方共同税化案について、中間論点整理で示した案以外に検討すべき案はないか。
- 地方共同税は偏在是正を主目的として考えるべきか、広域的な受益と負担のあり方として構想すべきか。
- 特別税制度のあり方と地方共有税及び地方共同機構との関係をど

のように考えるか。

○仮にこれらの偏在是正方策がすみやかに実施できないとした場合、来年度以降の地方消費税の増税に伴う社会保障給付支出と税収の不均衡の問題をどう考えるか。

○改革によってもなお残る課題としては、各試案ごとにどのようなものがあるか。

○その他の検討課題として、中間論点整理で挙げられた地方法人課税の外形課税化及び分割基準の見直しについて、どのように考えるか。